

# たか、し

<http://www.suginami-school.ed.jp/takaido4shou/>

杉並区立高井戸第四小学校

## 感謝の思いを胸に よりよい今を生きる

校長 加納 直樹

11月20日は、3年に一度の学芸会を無事に実施することができました。観ているお客様の心を動かす劇を創り上げることを目指し、学年の児童が心を一つに練習に取り組み、当日の舞台に立ちました。

私たち教職員が思い描いた学芸会が、多くの皆様のご支援をいただき実施できたことがとてもうれしいです。保護者の皆様には、今日まで新型コロナウイルス感染症に関わる様々な対策、対応につきまして、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

そして、11月22日からは、5、6年生の「富士学園移動教室」が実施されました。学芸会後すぐでしたが、天候にも恵まれ、予定していたすべてのイベントが楽しく充実したものになりました。今回の移動教室のテーマは「感謝」でした。たくさんの皆様のご協力があって、5、6年生にとって特別な一人一人の心に残る盛大な行事が大成功したのだということに、子供たち自身が気付いたようでした。

この移動教室で子供たちは一回り大きく成長したように感じました。

先日、ある脳神経外科のお医者様から「人間の4つの本能」について興味深いお話を聞きました。その4つとは「生きたい」「知りたい」「仲間とつながりたい」「伝えたい」です。この4つは人間にもともと備わっている欲求のようなものだそうです。

今回の学芸会や移動教室においても、今ここに生きている証として、「仲間のことを知り」「仲間とつながりながら」「精一杯の思いを伝えてほしい」と子供たちに伝えました。その期待に応え、子供たちは一生懸命、演技し、仲間との共同生活に臨んでいました。大成功の学芸会、そして移動教室でした。

新型コロナウイルス感染症の不安の中、多くのことを我慢しなければならない状況下で、我々教職員一同、児童と共に創意工夫をしながら、様々な学校行事の成功を目指して地道に歩んでまいりました。その地道な歩みが学芸会当日に、子供たちの素晴らしいパフォーマンスとなり大きな花を咲かせてくれたのです。

これまでの学校生活は、児童のみんな・保護者の皆様・教職員にとっては我慢と辛抱の日々だったかもしれません。だからと言って過ぎ去った時間を憂いても仕方ありません。

まだ見ぬ未来を不安がっていても前に進むことはできません。

私たちにできることは、現状をしっかりと受け止め、その上で創意工夫をしながら、子供たちとともに「感謝する心を忘れることなく、よりよい今を生きる」ことです。

そんな思いを胸に、高井戸第四小教職員一同、これからもより一層子供たちのために心を燃やし、一致団結して頑張ってまいりますので、変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

11月19日、学芸会前日の夜は日食前に見事な満月が光り輝いていました。11月22～24日、移動教室中の2泊3日も天気が味方をしてくれました。早朝には富士学園の園庭からも満月が見えました。

いろいろ迷いながら実施した学芸会や移動教室でしたが、何だかお月様から大きなまる〇をもらったような気持ちになりました。高四小みんなの心は0ディスタンス!!



# 「学芸会を終えて・・・」

## 1年1組

- せりふをいうとき、すごくすぐきんちょうしました。でも、すごくすぐががんばったとおもいます。ほごしゃの人からはくしゅももらって、うれしかったです。
- きんちょうしましたが、こえをしっかりと出せてよかったです。こんなにがんばると、こんなにはくしゅがもらえるんだとおもいました。
- 1ねんせいのげきで、うたをうたうことやゆっくりことばをいうところをがんばりました。すごくおもしろいげきになったとおもいます。
- 学げいカキをせいこうさせることができたとおもいます。わたしは、大きなこえではっきりということをがんばりました。たのしい学げいカキになりました。

## 2年1組

- 本気200パーセントを出し、みんなできょう力して、げきを大せいこうさせることができました。もう一回学げい会をやりたくらい、げきが大きくなりました。
- 本番はともきんちょうしたけれど、今までで一番いいえんぎが出たと思います。わたしは、本気300パーセントでがんばりました。大せいこうの学げい会でうれしいです。
- わたしは、入場の時からだきどきしていました。でも、となりの友だちがえ顔でいてくれたから、少しゆう気が出ました。大きな声でセリフを言えてよかったです。
- ぼくは、おたまじゃくしの5ちゃんをやりました。とてもきんちょうしたけれど、大きな声でがんばりました。かぞくが、「上手だったね。」とほめてくれて、とてもうれしかったです。

## 2年3組

- わたしは学げい会で、みんなの前でセリフを言うことをがんばりました。ちょっときんちょうしました。でも、楽しかったです。
- 自分の番の時、心ぞうがずっとぞくぞくしていました。れんしゅうでは、ナレーターのリフと楽しさをがんばりました。本番、楽しめのえんそうが一番上手にできました。
- タガメの親分をしました。「いちべえぬまで一番つよいタガメまだ。」というセリフをゆっくり言うことができました。げきの中で大じなやくができて、よかったです。
- 一番むずかしかったのは、大きな声を出すことです。けんかのばめんの言ばをおこっているように言えました。家で発声れんしゅうもしました。思い出になりました。

## 3年2組

- ぼくは、大きな声ではっきりと言うことをがんばりました。えんぎでくふうしたことは、本気200パーセントを出して身ぶり手ぶりをしたところ。せいこうしてよかったです。
- ぼくは、本気200パーセントで大きな声を出してがんばれました。とても楽しかったです。学げい会ががんばったことをずっとおぼえておきたいです。
- わたしは、「それは、あくまの宝物です！」というセリフをがんばりました。ばくだんの宝物なので、こわくなった感じに言って、くふうしました。
- わたしは、目ひょうをたっせいすることをがんばりました。目ひょうは、「本気200パーセントで学げい会をせいこうさせよう」です。学げい会がせいこうしたので、よかったです。

## 1年2組

- こえを大きくして、せりふをちゃんといえました。ちょっときんちょうしたけど、よからだをうごかして、出るタイミングもわかりました。たのしかったです。
- れんしゅうでは、本ほんのように、人がいるとおもってがんばりました。本ほんでは、どうさもこえもがんばりましたが、とくに大きなこえを出すことをがんばりました。
- おとうさんとおかあさんを見つけてはすかしかったけど、がんばりました。みんなががんばっていて、みんなが200パーセントのちからを出していました。
- きんちょうしたけど、ほいくえんのせんせいが、がんばっているからきんちょうするんだとおしえてくれて、ゆう気が出ました。せりふもうごきもがんばれたからよかったです。

## 2年2組

- はじめての学げい会でした。すぐきんちょうしましたが、家ぞくによいところを見せるぞと思っただけでがんばりました。つぎの学げい会はこのけいけんを思い出してがんばります。
- ぼくは、れんしゅうのせいカを出したことがよかったです。つぎの学げい会もがんばりたいです。
- 今日は、みんながれんしゅうのせいカを出して、大きな声や歌、そしてえんぎができてよかったです。つぎの学げい会もがんばります。
- 今日の学げい会本番はともきんちょうしましたが、とても楽しいげきになったと思いました。みんなで力を合わせる事ができて、うれしかったです。

## 3年1組

- わたしは、初めての学芸会でした。お母さんやお父さんがいて、とてもきんちょうしたけど、がんばりました。学芸会は楽しかったです。
- 大成功だったと思います。会場のお客さんもわらって見てくれたし、げきをやっているほうもわらいそうになりました。
- みんなで協力して、最高のげきだったなと思いました。みんなも心がドキドキしていたのかなと思います。次の学芸会もがんばりたいです。
- みんな声もはっきりと覚えてよかったです。3年生でやったげきは、もう終わっちゃうけど最高のげきにできてうれしかったです。

## 3年3組

- さいしよはきんちょうしたけど、自分もがんばったし、大きく息をすってセリフを言ったら成功しました。本気250%を出して成功したので、うれしかったです。
- 本当の宝物のげきは、みんながこの役だったらどうするかを考えていて、いいなと思いました。3年たったら、学芸会をもう1回できたらいいなと思いました。
- 練習の時に、グループでやった時にみんな一生けん命話し合っていて、いいなと思いました。本番は緊張したけど、楽しかったです。
- みんな本気120%をこえて、本気220%を出せたなと思いました。げきをして楽しかった部分もあり、終わって悲しい部分もありましたが、最高の学芸会になりました。



#### 4年1組

- 学芸会の練習の初めの時は、声もあまり出ませんでした。だけど練習をしていくうちに、ちゃんと声も出てきて、本番もうまく声を出せました。
- ぼくは学芸会では役になりきるのを頑張りました。ぼくは台詞が短かったので、たくさん練習できました。また今度劇をやる機会があったら、全力で頑張りたいです。
- わたしは学芸会で、みんなの言う台詞に、とっても気持ちがかもっていい良かったなと思いました。みんなが一生懸命なのが伝わってきて楽しかったです。
- 私は主役のオーディションを受けました。けれど、おいしいところで受かりませんでした。そのためナレーターを一生懸命頑張りました。最後はうまくできました。

#### 4年3組

- わたしは声を出すのが苦手だったけど、練習をしていくたびに大きくなって本番大きな声でセリフを言えてよかったです。緊張したけれど大きな声で言えてよかったです。
- 学芸会が終わってさみしいけれど、「まきもどし」はみんな一生懸命協力してすばらしい学芸会になったんじゃないかと思えます。他の学年もすばらしかったです。
- わたしは、学芸会の練習をしている時、最初はあまり大きな声が出なくても、みんなががんばっていくうちに、自信がもって大きな声で演じることができてよかったです。
- ぼくは大声を出すのが苦手だったけれど、本番に近づくにつれて大声を出せるようになり、本番では、自分の中で100%くらい出せました。楽しかったです。

#### 5年1組

- 私は、この一か月練習してきて友達と協力することを学びました。アドバイスをもらったり、私がアドバイスをしたり友達と協力することは素敵なことだと思いました。
- 学芸会では、みんなでやる面白さを学びました。みんながアドバイスをしたり、小物を作ったりするのは本当に達成感がありました。本気120%でできたと思います。
- 最初は、学芸会なんて自分にむいていないと思っていました。でも、仲間と一緒に一つの目標へ進んで行くことで、学芸会の楽しさに気付くことができました。
- ぼくは、オーディションの時、ぜんぜん声が出なかったけれど、練習をしてどんどん声が出るようになりました。最後の学芸会、本気を出せたと思います。

#### 6年1組

- 始めは舞台上上がっただけで恥ずかしくて、前を見られなかったし声も小さかったけど、楽しそうに演じる5年生を見て、自分も役を演じられました。正直ほっとしました。
- 僕は学芸会で、何に対しても本気で取り組むことを学びました。僕は女性の役を演じたのですが、恥かしがらずに演じたからこそ、6年生らしい最高の劇ができました。
- 私は学芸会を全力でやってよかったです。なぜなら、この達成感を味わえたからです。見ている人が笑っていると、うまくできたんだなと実感できました。
- ぼくは、前に出ることが苦手だけど、みんながはげましてくれたりおうえんしてくれたりして、前に出ることができました。とてもいいクラスだと、あらためて実感しました。

#### 4年2組

- ぼくは、この学芸会で全てを出し切りました。きんちょうしたけど、とっても楽しかったです。小学校最後の学芸会、満足して終われました。
- わたしは、身ぶり手ぶりをつけることを、この劇でがんばりました。この劇で学芸会が終わりなのは残念だけど、一生けん命できたので、とても楽しかったです。
- 一番初めより声が出るようになったし、照明や言葉やふりなど、いろいろなことをこの学芸会で経験することができてよかったです。動きも自然にできるようになりました。
- ぼくは、感情をこめて大きな声を出したり、体を動かしたりして、いっぱいがんばりました。みんなが見たくなるような演技ができてよかったです。



#### 5年2組

- 自分だけではなく、周りの人の位置やセリフも覚えめました。みんなと練習していると、自分の感じなかったことに気付いたり、次からこうしたらいいと分かったりし、5年生全員が輝ける劇を作れるようにがんばることができました。
- 「マジヨリン」では、魔女も村人もマジヨリンもみんな主役で、みんなが協力してできるようにがんばりました。この51人のメンバーでできるのは最後なので、上手いってよかったです。
- ぼくは、できる限り声を出し、感情がしっかり伝わるように、練習で目一杯がんばりました。練習のときから本気120%を出して、本番では300%の限界まで出し切りました。
- よい緊張感で、よいパフォーマンスができたと思いました。ピアノでは、歌い手が歌いやすいように、歌手の歌に合わせてピアノを弾くことができました。

#### 6年2組

- 最後の大行事でとても成長できました。また、今日の演技をして、この学年で協力できてよかったです。先生方、良い演技ができるよう努めてくださりありがとうございました。
- 6年生が最後を飾って幕を閉じた学芸会。1年生から6年生みんなが丸となって1つの作品が出来上がっているのを見て泣いてしまいました。とてもよかったです。
- この学年のみんなと、精一杯やり切れてよかったです。練習でやったことを出しきれたと思います。保護者の方に私たちの成長した姿を見せられてよかったです。
- 自分たちは最後の大舞台だったけど、他の学年はまだ次があります。自分たちの演技を見て次の学芸会に活かしてほしいです。もうすぐ卒業ですが、残りの4か月ががんばっていきます。



# 12月の行事

日	曜	行事予定	遊ぼう会	校庭開放
1	水	パルクール教室 (3年・5年)		【開】 15:00~
2	木	社会科見学 (4年)		
3	金	午後B 保護者会 (4年・5年・6年) 薬物乱用防止教室 (6年)		
4	土			【開】 13:00~
5	日			【開】 13:00~
6	月	高四マラソン始		
7	火	午後B 保護者会 (1年・2年・3年) SC		
8	水	クラブ活動		【開】 15:00~
9	木	安全指導		
10	金	午後B パルクール教室 (4年・6年)		
11	土	土曜授業 総合学習発表会 (6年) 共生社会教育 (5年) 午後 そよかぜイベント(科学工作)		【開】 13:00~
12	日			【開】 13:00~
13	月	こころの劇場 (6年)		
14	火	午前授業 SC		
15	水	午前授業 研究授業(2年:5校時)		【開】 15:00~
16	木	午前授業		
17	金	午後B 社会科見学 (6年) 高四マラソン終		
18	土	PTA子供イベント (なわとび教室)		【開】 13:00~
19	日			【開】 13:00~
20	月	SC		
21	火			
22	水			【開】 15:00~
23	木	給食終		
24	金	B時程4時間授業 終業式 大掃除 CS		
25	土	冬季休業日始		【開】 13:00~
26	日			【開】 13:00~
27	月			【開】 13:00~
28	火			【開】 13:00~
29	水	12/29~1/3は、施設利用、 校庭開放はありません。		
30	木			
31	金			

## 12月の生活目標

～物を大切にしよう～

### 生活指導担当

教室では、鉛筆や消しゴム、赤白帽、など、毎日いくつもの落とし物がありますが、名前を見て児童同士でその子に戻してあげたり「これ誰の?」と尋ねたりしています。これからの季節は、手袋、上着などの衣類の落とし物も増えます。落としてしまうのは仕方のないことですが、物を大切に、物を片付ける、という意識がもう少し高ければ、と感じることが多くあります。筆箱、道具箱、体育袋、ランドセル、ロッカーなど、自分の物をしまう場所はそれぞれですが、そこにしまう習慣が身に付いている児童は落とし物がほとんどありません。自分のために物を準備してくれた人のことを思い、しっかりと記名し、物を長く大事に使う生活ができるとよいと思います。ご家庭でも、お声掛けをお願いいたします。

## 音楽室より

### 音楽担当

授業をしながら願うこと。それは一人一人が音楽と良い関係を築いて、日々の生活が少しでも潤い、豊かな時間となること。華やかな舞台でなくともいいのです。ほんのささやかな瞬間でもいいのです。

授業を支えるのは子供たちがもっている計り知れない力、そして音楽自体がもっている大きな力。この二つの力への信頼こそが授業のよりどころです。

その音楽が教材としても持っている魅力を見据えて、子供たちの聴く力を頼りに興味関心とつなげていくこと。そして一人一人にできるだけ丁度よい内容の技能の課題を差し出すこと。可能な範囲で選ばせる選択肢を示すこと。

そのようなことを考えて、日々子供たちの表情やつぶやき、学習の様子をできる限り丁寧に受け取っていかうと努めています。

個性的で魅力あふれる、優しさをもった子供たちから毎日学ぶことばかりです。

\*予告なしの避難訓練があります。

【遊】「遊ぼう会」12月はありません。

【開】「校庭開放」13:00(15:00)~16:00

SC来校日 12/7(火)、14(火)、20(月)

CS学校運営協議会 12/24(金)